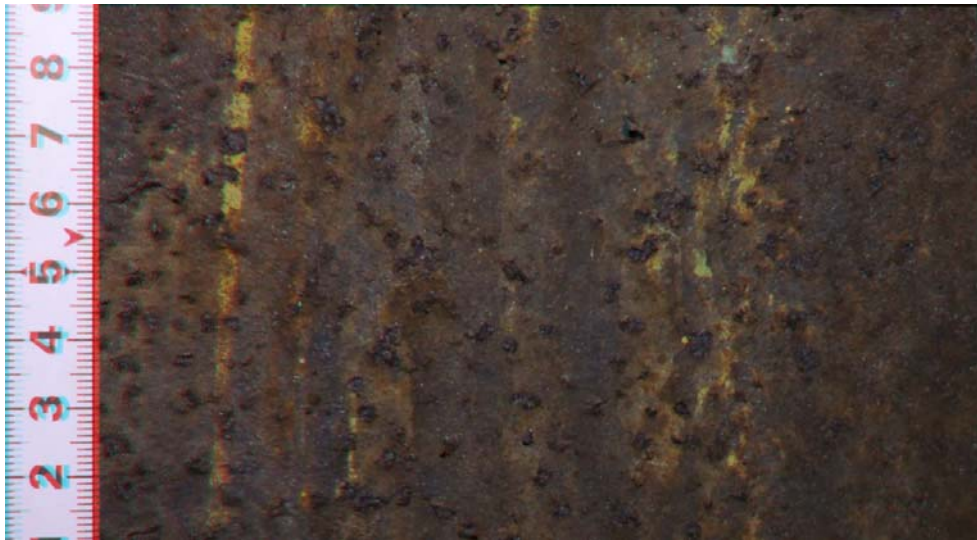
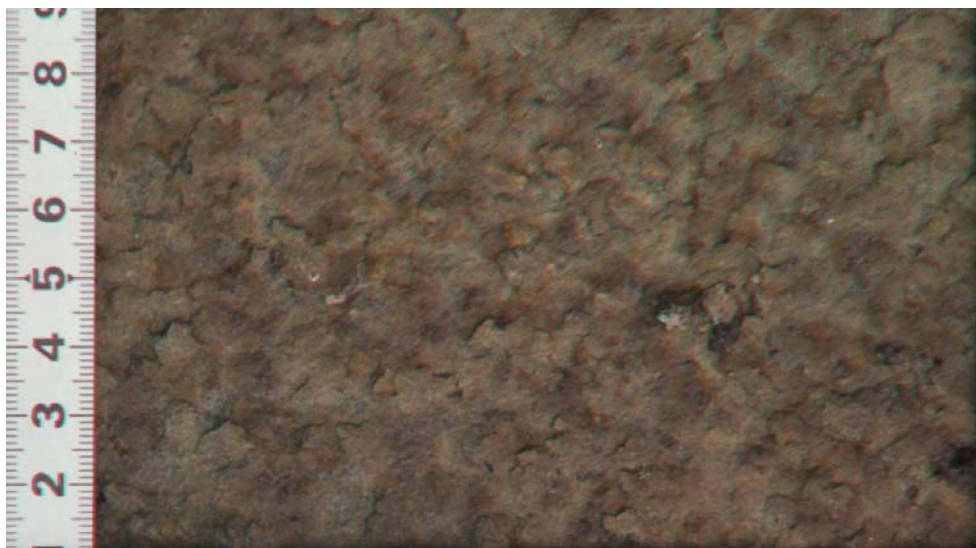
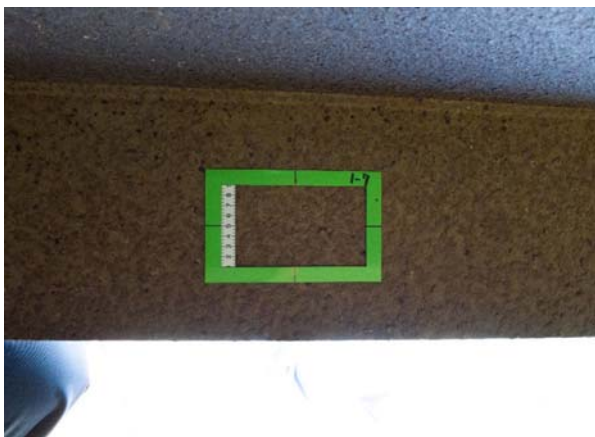
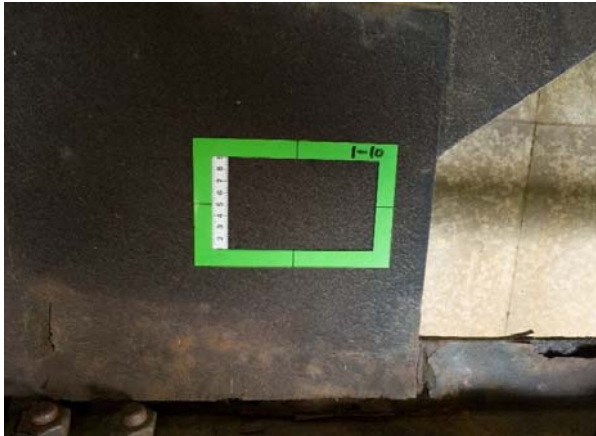


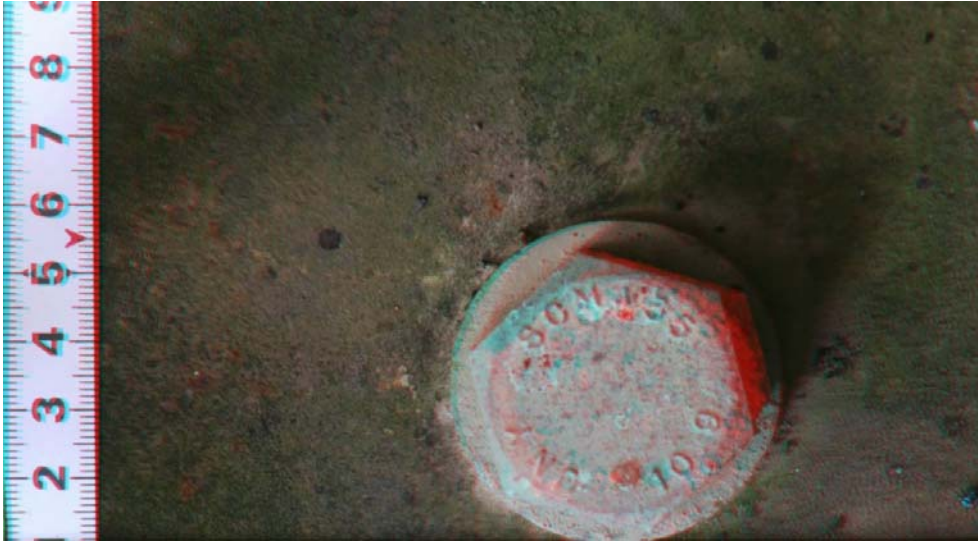
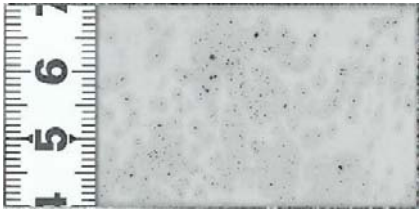
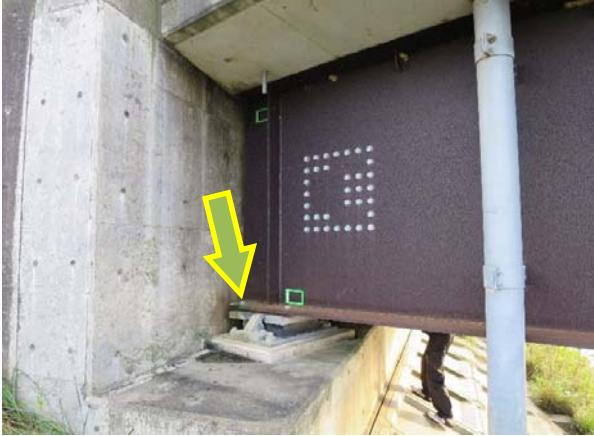
さび事例⑤

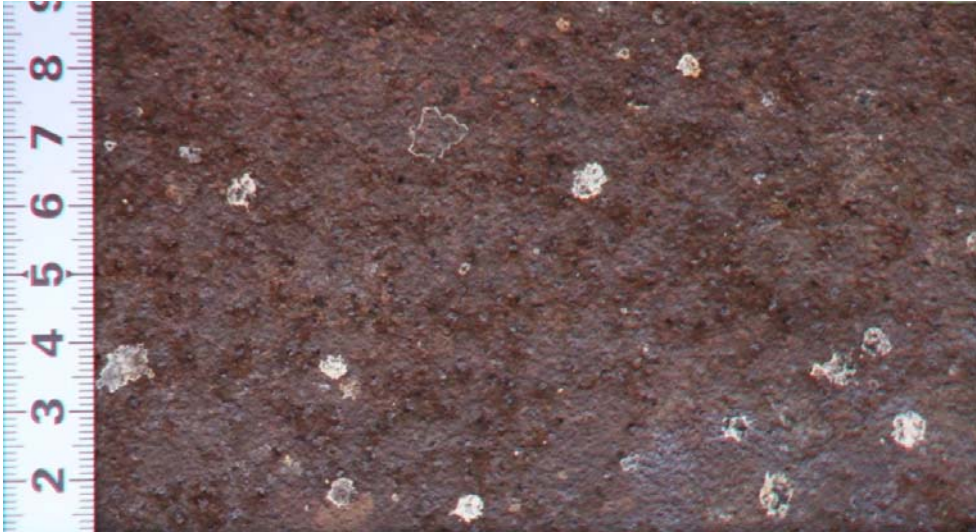
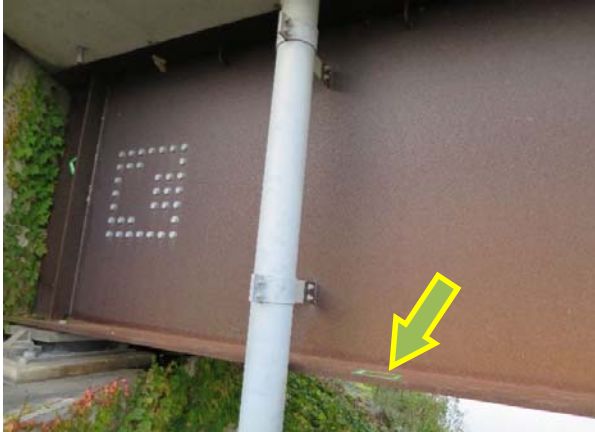
－ さび以外の汚れ－

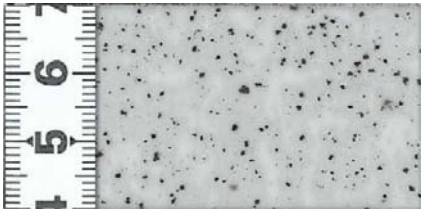
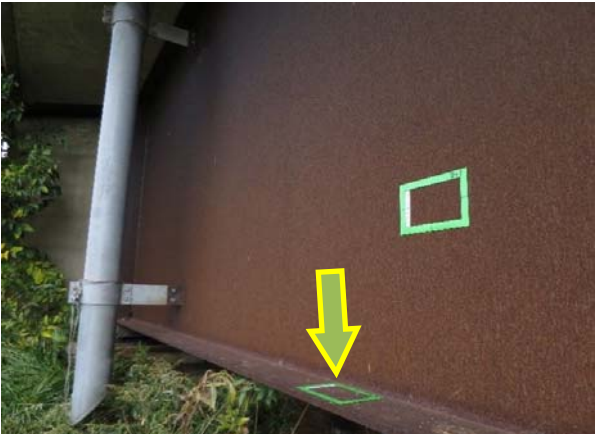
No. ⑤-1	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】 さびの色調が茶～褐色系で、新しいさびと推定される黄・橙系のさびも見られる。しかし、当該箇所は、桁端部であり、伸縮装置からの水かかりの影響を受けているため、周囲からの土埃やさび汁跡も混合して見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 123 μm （9点平均）、24.2 μm （標準偏差）	【全景写真】
【所在地】 千葉県君津市	
【橋梁形式】 単純鋼合成I桁橋	
【経過年数】 41年	
【近景部位】 主桁桁端ウェブ（内側）	
【周囲の環境】 ・ 太平洋（東京湾）から南東に5km。 ・ 市街地、跨線部。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤は積雪時（年数回）に散布。 ・ 表面処理剤（全面）。桁端塗装無。	

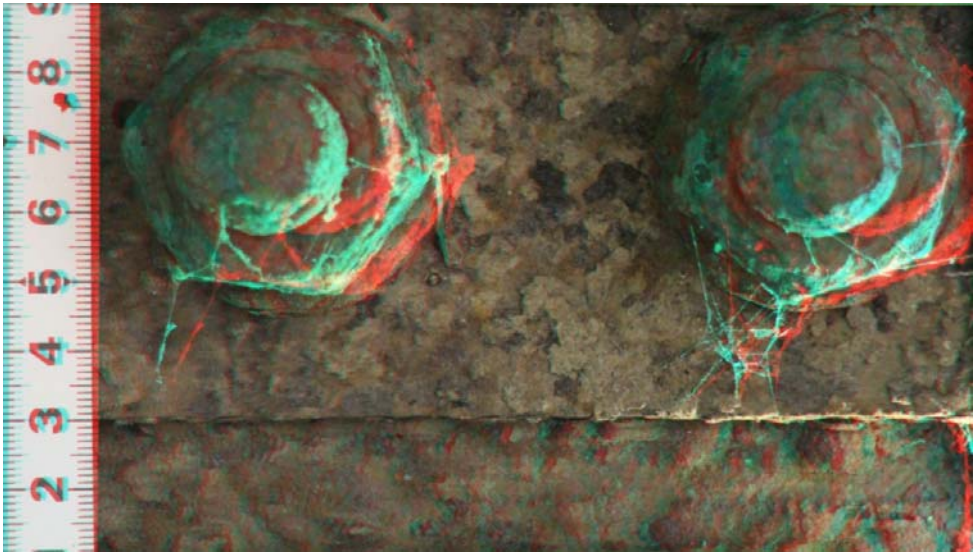
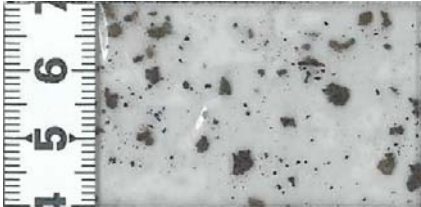
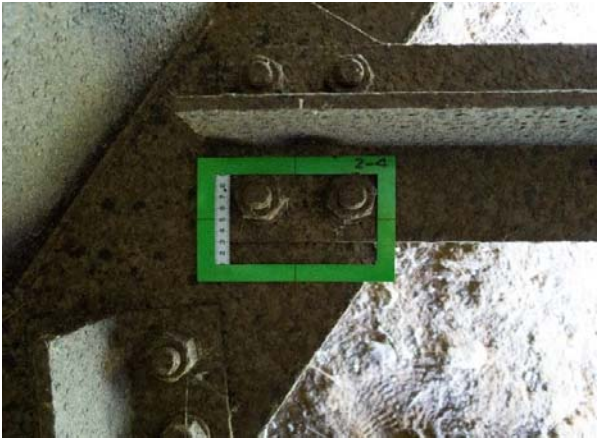
No. ⑤-2	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】
	さびの上に全面的に土埃が付着しているため、色調は土埃の薄い茶色となっている。土埃が全面的に堆積すると、さびの立体的形状や大きさの把握も困難になるため、さびの評価を正確に行う場合は、当該部位の汚れを取り除いてから評価することがある。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 278 μm (9点平均)、135 μm (標準偏差)	【全景写真】
【所在地】 新潟県新潟市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成I桁橋	
【経過年数】 16年	
【近景部位】 主桁下フランジ上面（内側）	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部 I から南東に3km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

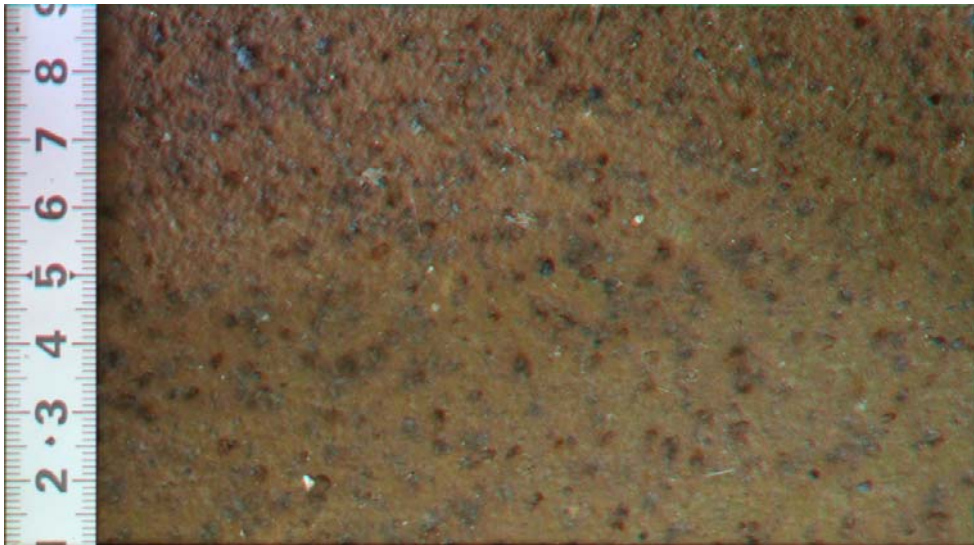
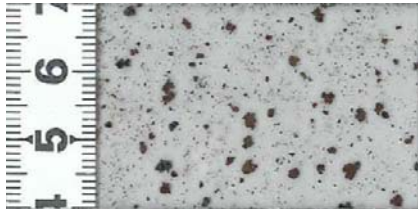
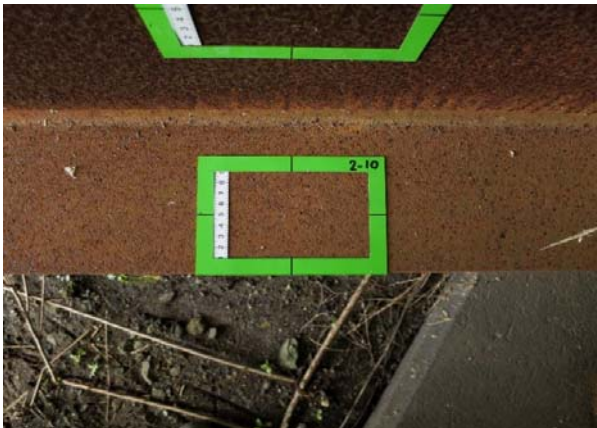
No. ⑤-3	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】（塗装部）	【さびに関する所見】 桁端部の塗装の上に土埃がまだらに付着しているため、色調は塗装の暗褐色に土埃の薄い茶色がまだら模様となっている。
	
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 374 μm（9点平均）、70.0 μm（標準偏差）	【全景写真】
【所在地】 新潟県新潟市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成I桁橋	
【経過年数】 16年	
【近景部位】 端対傾構ガセット（内側）	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部 I から南東に3km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。 ・ 桁端部の内側は塗装仕様。	

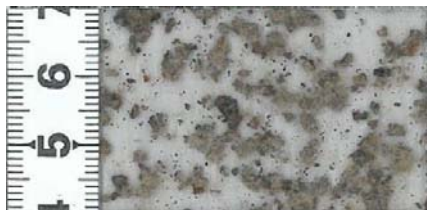
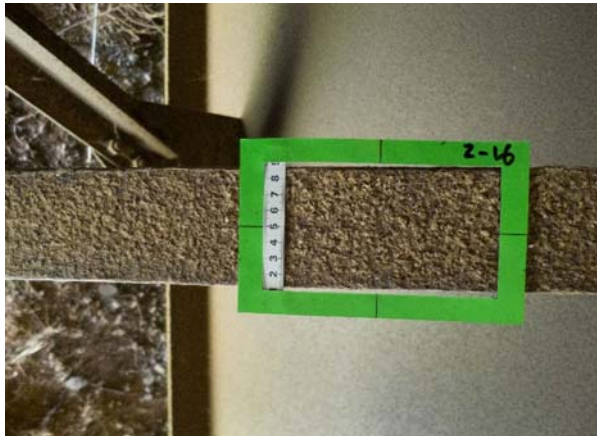
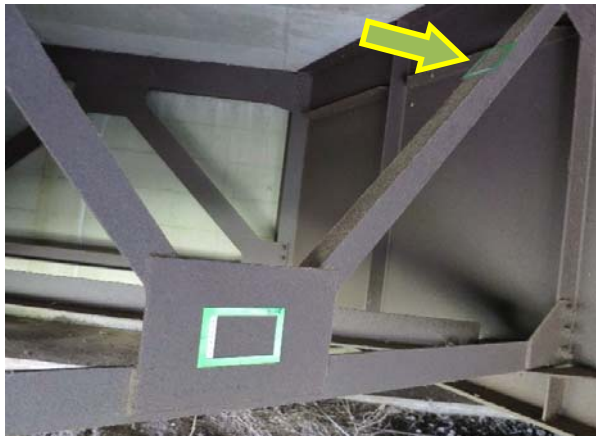
No. ⑤-4	
【3D写真】 （アナグリフ） 	
【セロファンテープ試験】 	【さびに関する所見】 さびの上に桁端からの水かかりによる汚れが付着しているため、色調は緑と灰色のムラが見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】 	【中景写真】 
【さび厚】 90.5 μm (9点平均)、27.8 μm (標準偏差)	
【所在地】 新潟県新潟市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成I桁橋	
【経過年数】 16年	
【近景部位】 主桁下フランジ上面（外側）	
【周囲の環境】 ・日本海沿岸部Ⅰから南東に3km。 ・平野、河川上。 ・近接物なし。 ・凍結防止剤を冬季に散布。 ・裸仕様。	
【全景写真】 	

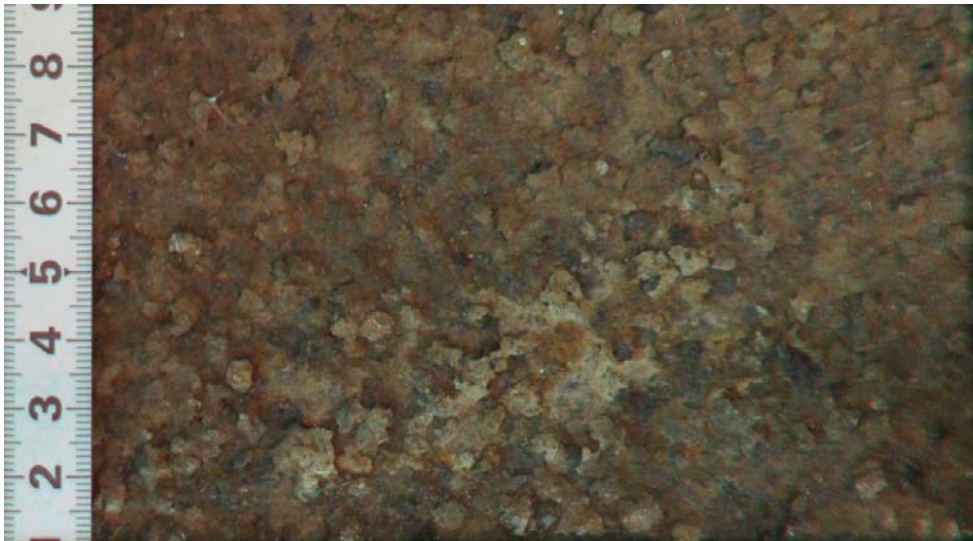
No. ⑤-5	
【3D写真】 （アナグリフ） 	
【セロファンテープ試験】 	【さびに関する所見】 さびの上に土埃や鳥のフンなどが付着しているため、色調はさびの茶～褐色系に、薄い茶色、まだら模様の白などが混合している。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】 	【中景写真】 
【さび厚】 102 μm (9点平均)、18.2 μm (標準偏差) 【所在地】 新潟県新潟市 【橋梁形式】 単純鋼非合成I桁橋 【経過年数】 16年 【近景部位】 主桁下フランジ上面（内側） 【周囲の環境】 ・日本海沿岸部Ⅰから南東に3km。 ・平野、河川上。 ・近接物なし。 ・凍結防止剤を冬季に散布。 ・裸仕様。	
【全景写真】 	

No. ⑤-6	
【3D写真】 （アナグリフ） 	
【セロファンテープ試験】 	【さびに関する所見】 さびの上に土埃や鳥のフンなどが付着しているため、色調はさびの茶～褐色系に、薄い茶色、まだら模様の白などが混合している。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】 	【中景写真】 
【さび厚】 102 μm (9点平均)、22.4 μm (標準偏差) 【所在地】 新潟県新潟市 【橋梁形式】 単純鋼非合成I桁橋 【経過年数】 24年 【近景部位】 主桁下フランジ上面（外側） 【周囲の環境】 ・日本海沿岸部Ⅰから南東に15km。 ・平野、河川上。 ・近接物なし。 ・凍結防止剤を冬季に散布。 ・裸仕様。	
【全景写真】 	

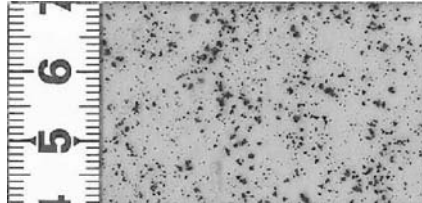
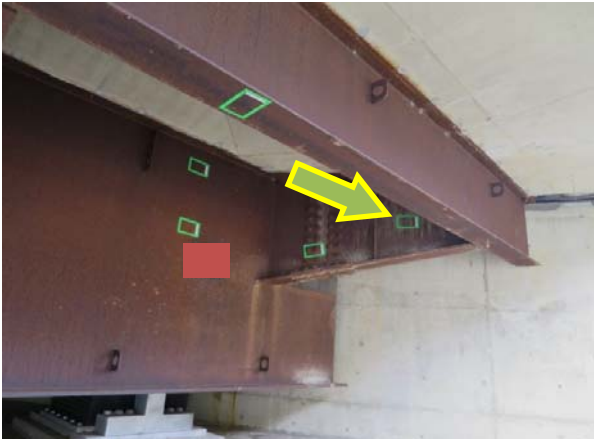
No. ⑤-7	
【3D写真】 （アナグリフ） 	
【セロファンテープ試験】 	【さびに関する所見】 さびの上に全面的に土埃が付着しているため、色調は土埃の薄い茶色となっている。土埃が全面的に堆積すると、さびの立体的形状や大きさの把握も困難になるため、さびの評価を正確に行う場合は、当該部位の汚れを取り除いてから評価することがある。
【近景写真】 	【中景写真】 
【さび厚】 244 μm (9点平均)、170 μm (標準偏差)	
【所在地】 新潟県新潟市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成I桁橋	
【経過年数】 24年	
【近景部位】 下横構ボルト連結部（内側）	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部Ⅰから南東に15km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	
【全景写真】 	

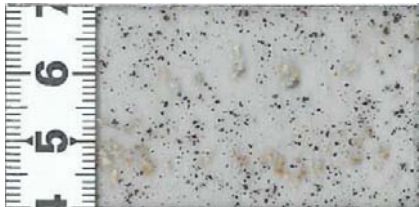
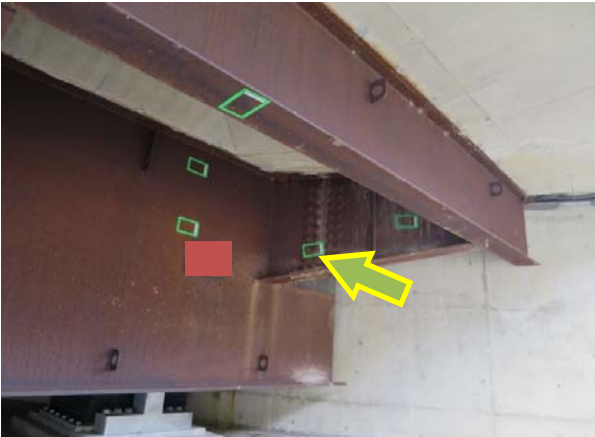
No. ⑤-8	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】
	さびの上に土埃が付着しているため、色調はさびの茶～褐色系に、薄い茶色などが混合している。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】164 μm （9点平均）、41.4 μm （標準偏差）	【全景写真】
【所在地】新潟県新潟市	
【橋梁形式】単純鋼非合成I桁橋	
【経過年数】24年	
【近景部位】主桁下フランジ上面（外側）	
【周囲の環境】	
・ 日本海沿岸部Ⅰから南東に15km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

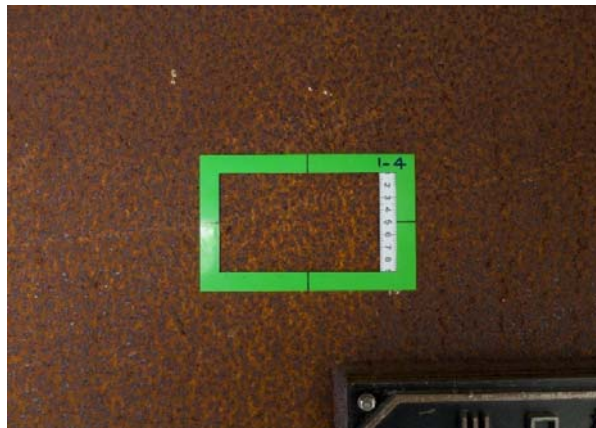
No. ⑤-9	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】 さびの上に全面的に土埃が付着しているため、色調は土埃の薄い茶色～黄色となっている。セロファンテープ試験でもさびと土埃の両方が採取された。土埃が全面的に堆積すると、さびの立体的形状や大きさの把握も困難になるため、さびの評価を正確に行う場合は、当該部位の汚れを取り除いてから評価することがある。
	
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】197 μ m（9点平均）、73.9 μ m（標準偏差）	【全景写真】
【所在地】新潟県新潟市	
【橋梁形式】単純鋼非合成I桁橋	
【経過年数】24年	
【近景部位】対傾構ガセット（内側）	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部Ⅰから南東に15km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

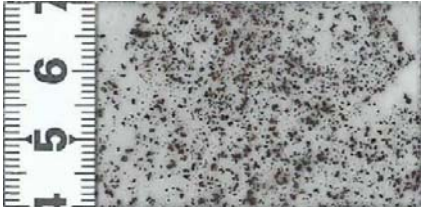
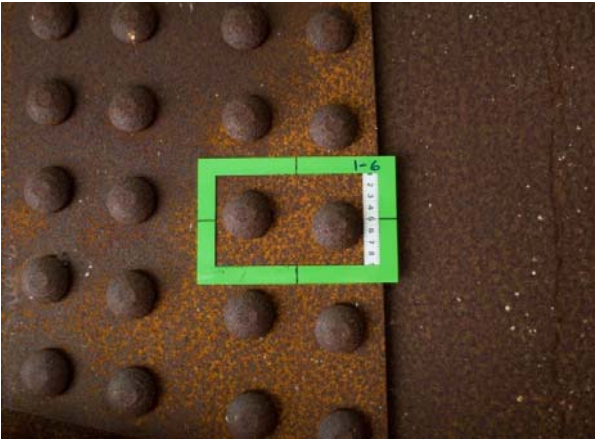
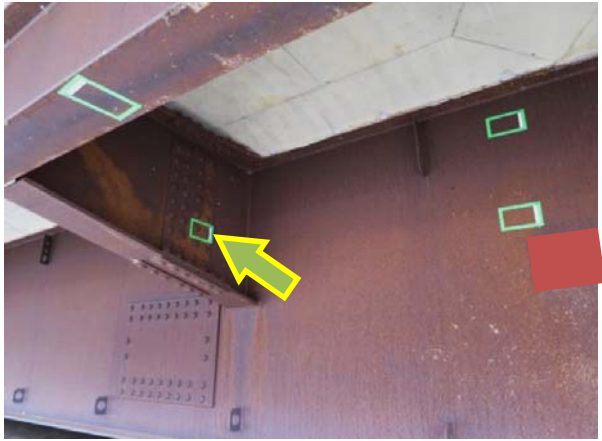
No. ⑤-10	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】
	さびの上に全面的に土埃が付着しているため、色調は土埃の茶色～黄色と白のムラが見られる。セロファンテープ試験でもさびと土埃の両方が採取された。土埃が全面的に堆積すると、さびの立体的形状や大きさの把握も困難になるため、さびの評価を正確に行う場合は、当該部位の汚れを取り除いてから評価することがある。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 309 μm (9点平均)、110 μm (標準偏差)	【全景写真】
【所在地】 新潟県新潟市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成I桁橋	
【経過年数】 24年	
【近景部位】 主桁下フランジ上面（内側）	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部Ⅰから南東に15km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

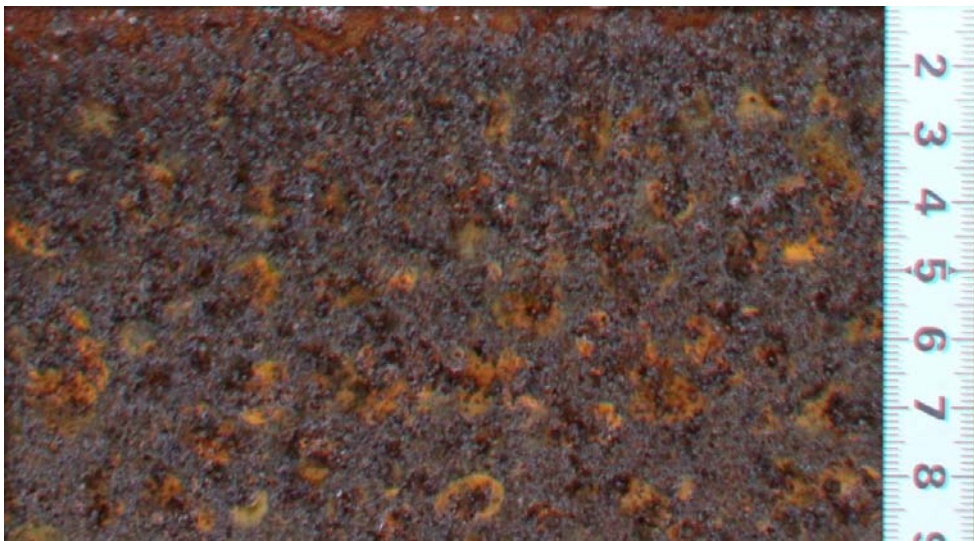
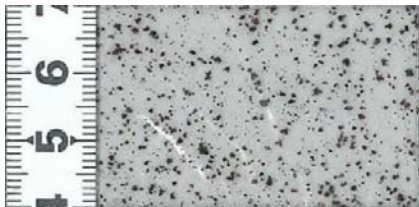
No. ⑤-11	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】（表面処理剤）	【さびに関する所見】
	さび、および表面処理剤が残存している上に桁端からの水かかりによる汚れが付着しているため、色調は緑と褐色のムラが見られる。 なお、汚れは部分的であり、表面性状や周辺の状態から、表面処理剤が残存していると考えられる。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 60.1 μm （9点平均）、8.91 μm （標準偏差）	【全景写真】
【所在地】 新潟県新潟市	
【橋梁形式】 単純鋼合成H形鋼橋	
【経過年数】 17年	
【近景部位】 主桁下フランジ上側（外側）	
【周囲の環境】	
・ 日本海沿岸部Ⅰから南東に5km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 表面処理剤あり。	

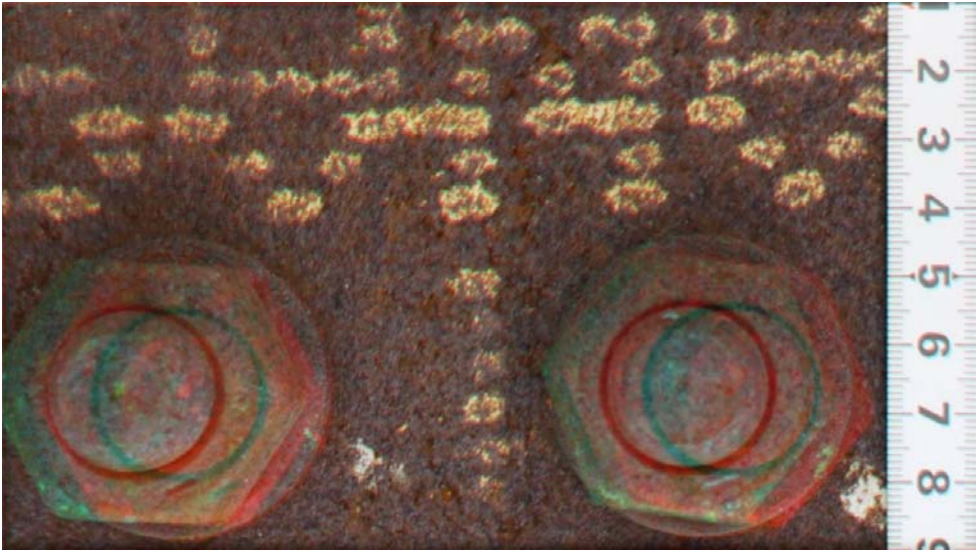
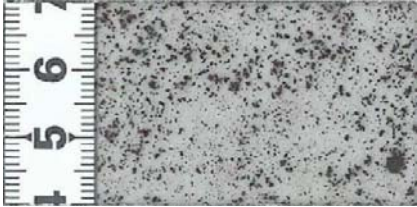
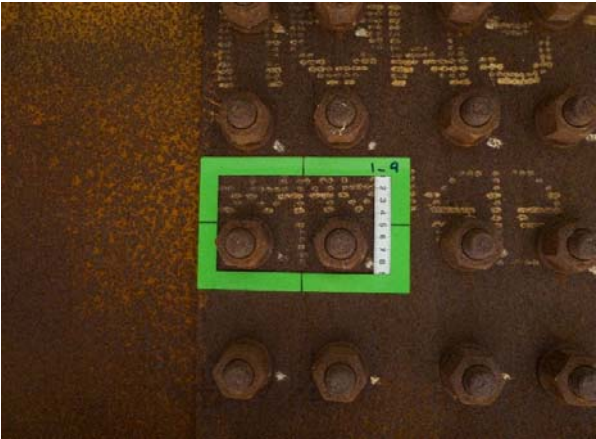
No. ⑤-12	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】 鋼板の上に、床版コンクリート打設時に床版型枠から漏出したセメントミルクが付着しているため、色調はさびの茶～褐色系に、ムラのある白などが混合して見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
	
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 62.7 μm（9点平均）、18.6 μm（標準偏差）	【全景写真】 
【所在地】 山形県上山市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 12年	
【近景部位】 ブラケットウェブ	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部Ⅰから東に70km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

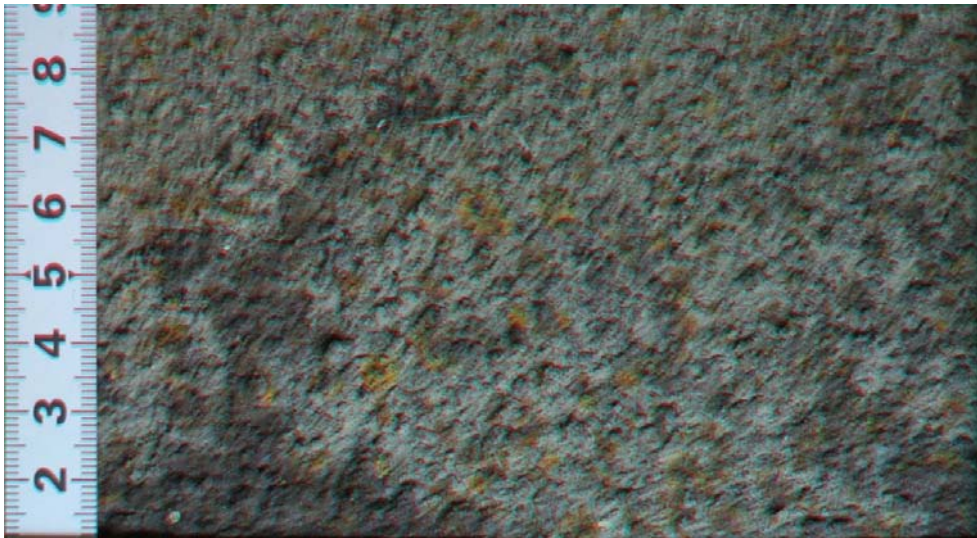
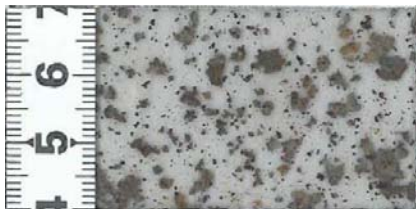
No. ⑤-13	
【3D写真】 （アナグリフ） 	
【セロファンテープ試験】 	【さびに関する所見】 連結板およびボルト部に、床版コンクリート打設時に床版型枠から漏出したセメントミルクが付着しているため、色調はさびの茶～褐色系に、ムラのある白などが混合して見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】 	【中景写真】 
【さび厚】 77.9 μm (9点平均)、18.6 μm (標準偏差)	
【所在地】 山形県上山市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 12年	
【近景部位】 ブラケットウェブ、ボルト部	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部 I から東に70km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	
【全景写真】 	

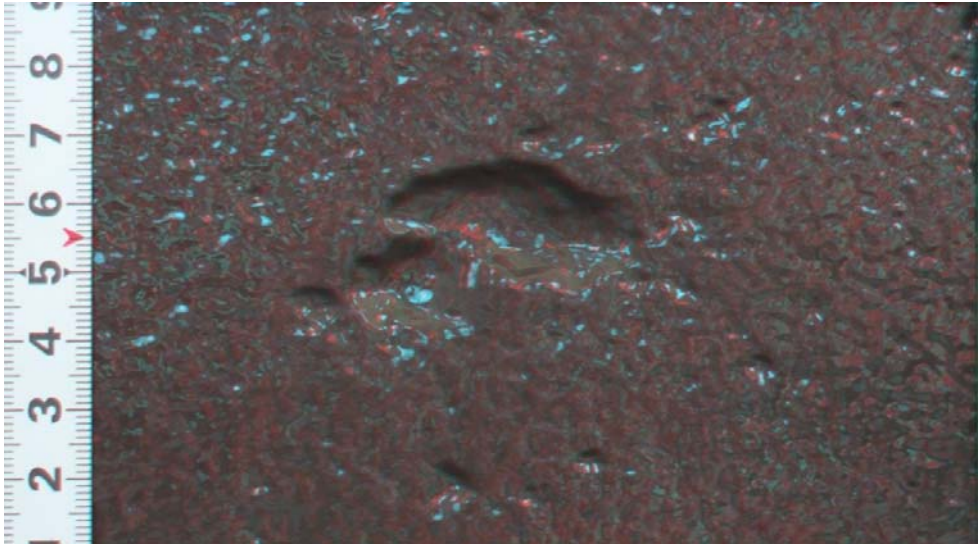
No. ⑤-14	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】
	さびの色調が茶～暗褐色系で、新しいさびと推定される黄・橙系のさびも見られる。しかし、当該箇所は、上フランジ下面からの結露によるさび汁跡も混合して見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 47.3 μm（9点平均）、16.1 μm（標準偏差）	【全景写真】
【所在地】 山形県上山市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 12年	
【近景部位】 主桁ウェブ（外側）	
【周囲の環境】	
・ 日本海沿岸部Ⅰから東に70km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

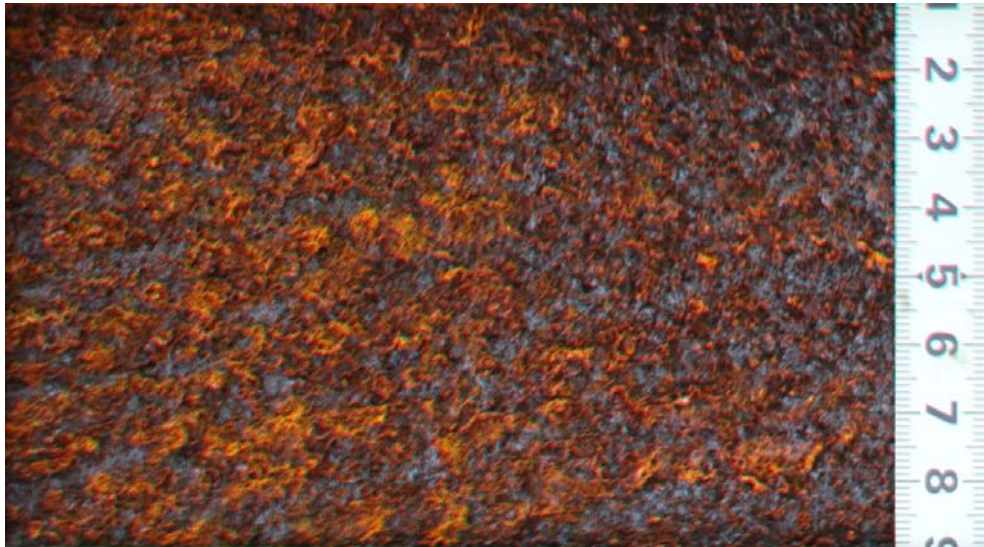
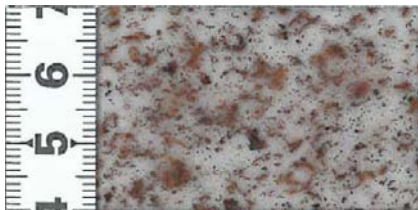
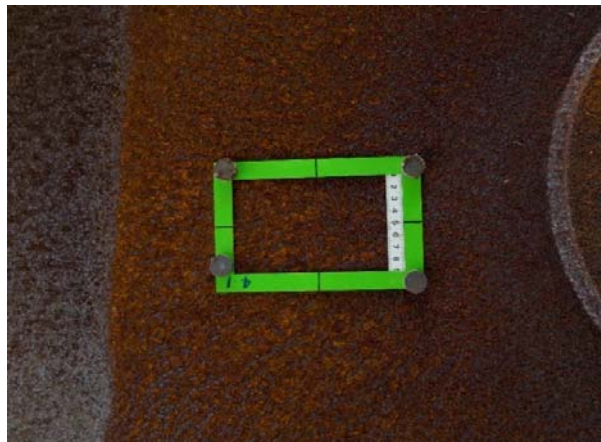
No. ⑤-15	
【3D写真】 （アナグリフ） 	
【セロファンテープ試験】 	【さびに関する所見】 さびの色調が茶～暗褐色系で、新しいさびと推定される黄・橙系のさびも見られる。施工時に油が付着すると、さびの進行が周囲より遅くなる場合があり、当該箇所はその可能性がある。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、未成長さびと保護性さびの混合と考えられる。
【近景写真】 	【中景写真】 
【さび厚】 114 μ m（9点平均）、36.2 μ m（標準偏差）	
【所在地】 山形県上山市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 12年	
【近景部位】 ブラケットウェブ、ボルト部	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部Ⅰから東に70km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	
【全景写真】 	

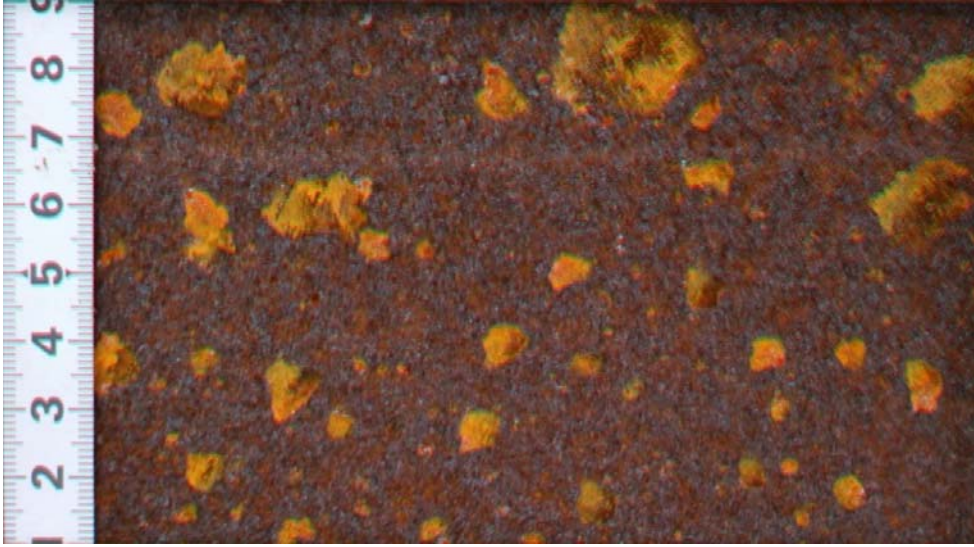
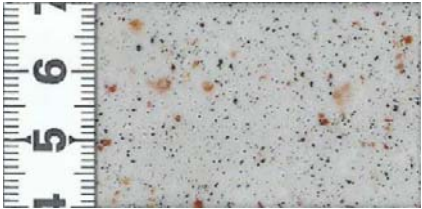
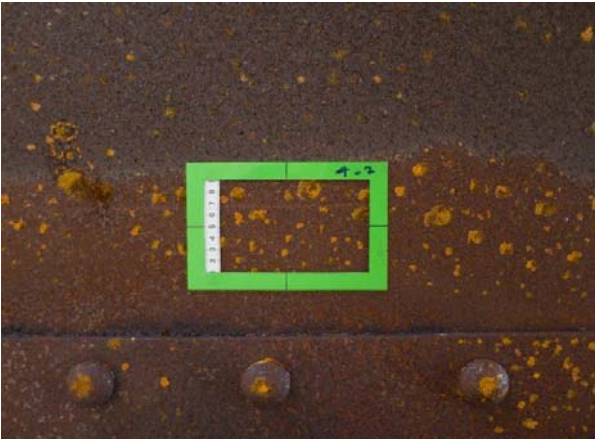
No. ⑤-16	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】
	さびの色調が茶～暗褐色系であるものの、結露により新しいさび跡も斑点状に付着して見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 96.9 μm (9点平均)、30.3 μm (標準偏差)	【全景写真】
【所在地】 山形県上山市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 12年	
【近景部位】 主桁上フランジ（下面）	
【周囲の環境】	
・ 日本海沿岸部Ⅰから東に70km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

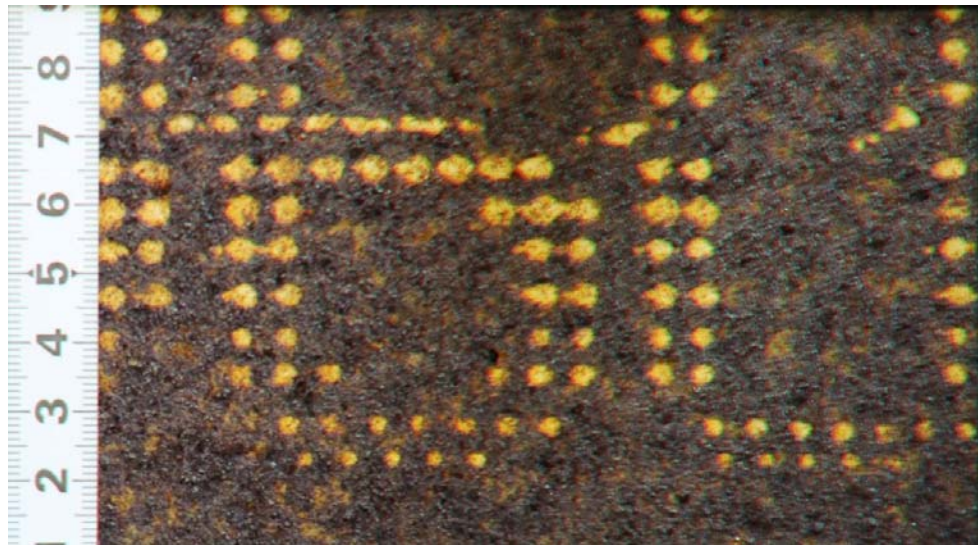
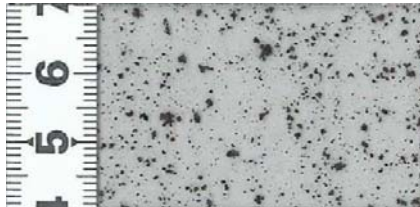
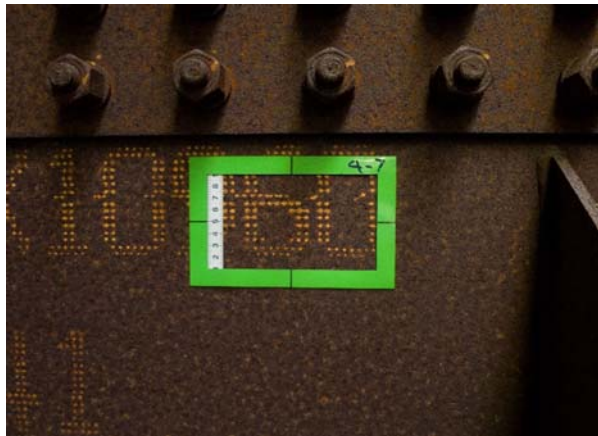
No. ⑤-17	
【3D写真】 （アナグリフ） 	
【セロファンテープ試験】 	【さびに関する所見】 連結板にステンシルが残存しているため、色調はさびの茶～褐色系に、白が混合して見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】 	【中景写真】 
【さび厚】 87.9 μm (9点平均)、22.3 μm (標準偏差)	
【所在地】 山形県上山市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 12年	
【近景部位】 側縦桁ウェブ（内側）	
【周囲の環境】 ・日本海沿岸部 I から東に70km。 ・平野、河川上。 ・近接物なし。 ・凍結防止剤を冬季に散布。 ・裸仕様。	
【全景写真】 	

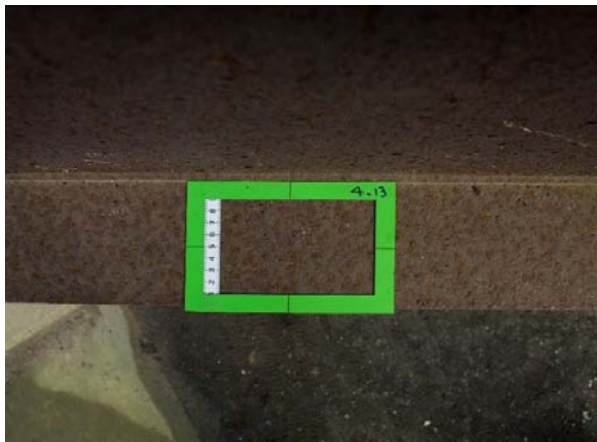
No. ⑤-18	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】
	さびの上に全面的に土埃が付着し、その上にウェブからの結露による水かかりの影響を受けているため、色調は土埃の薄い茶色に結露水によるさび跡の斑点状も見られる。土埃が全面的に堆積すると、さびの立体的形状や大きさの把握も困難になるため、さびの評価を正確に行う場合は、当該部位の汚れを取り除いてから評価することがある。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 176 μm (9点平均)、69.7 μm (標準偏差)	【全景写真】
【所在地】 山形県上山市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 12年	
【近景部位】 主桁下フランジ（上面）	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部Ⅰから東に70km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

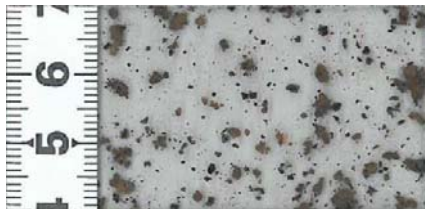
No. ⑤-19	
【3D写真】 （アナグリフ） 	
【セロファンテープ試験】 （塗装部） 	【さびに関する所見】 腐食により板厚減少した耐候性鋼材の表面に、腐食対策として塗装を行っている。従って、さびは見られない。塗装の下にさびが残存していると、塗料と鋼材の間の付着不足により塗装がはがれたり、残存しているさびに塗装の隙間から水が供給されることで塗装の下でさびが大きく生成する可能性もあるため、点検時には塗装の健全性を確認する必要がある。
【近景写真】 	【中景写真】 
【さび厚】 279 μm (9点平均)、16.4 μm (標準偏差)	【全景写真】 
【所在地】 山形県東根市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 15年	
【近景部位】 側縦桁下フランジ（下面）	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部Ⅰから東に80km。 ・ 山間部、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。 ・ 塗装により補修済。	

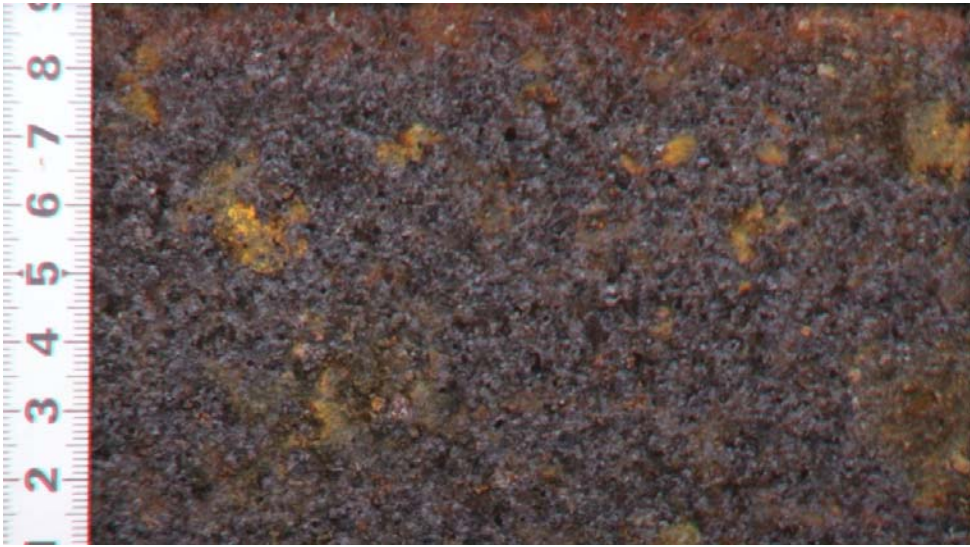
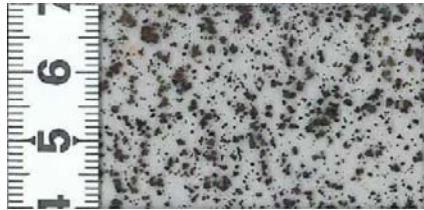
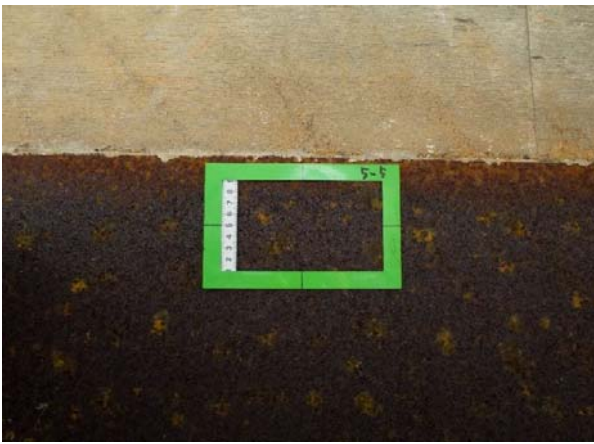
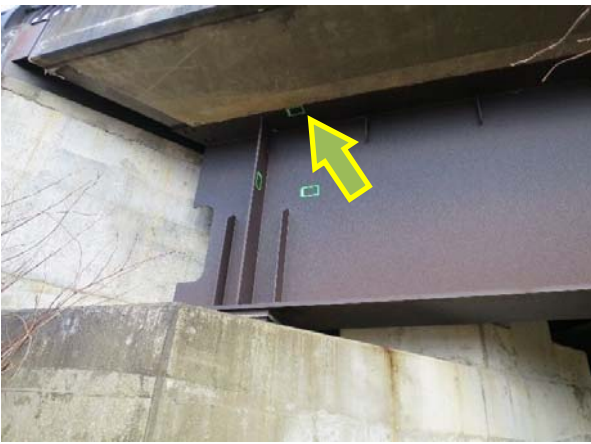
No. ⑤-20	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】
	さびの色調が茶～暗褐色系であるものの、排水からの水かかりおよび結露により、橙の新しいさび跡も斑点状に付着して見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 222 μm （9点平均）、62.2 μm （標準偏差）	【全景写真】
【所在地】 秋田県大仙市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 12年	
【近景部位】 主桁下フランジ（下面）	
【周囲の環境】	
・ 日本海沿岸部Ⅰから東に35km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物（並列橋）あり。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

No. ⑤-21	
【3D写真】 （アナグリフ） 	
【セロファンテープ試験】 	【さびに関する所見】 さびの色調が茶～暗褐色系であるものの、連結部からの結露により、橙の新しいさび跡も斑点状に付着して見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
【近景写真】 	【中景写真】 
【さび厚】 57.2 μm (9点平均)、11.9 μm (標準偏差)	
【所在地】 秋田県大仙市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 12年	
【近景部位】 主桁下フランジ（下面）	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部 I から東に35km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物（並列橋）あり。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	
【全景写真】 	

No. ⑤-22	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】 横桁のウェブにステンシルが残存しているため、色調はさびの茶～褐色系に、白が混合して見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
	
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】74.3 μm (9点平均)、11.3 μm (標準偏差)	【全景写真】
【所在地】秋田県大仙市	
【橋梁形式】単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】12年	
【近景部位】横桁ウェブ（内側）	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部Ⅰから東に35km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物（並列橋）あり。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

No. ⑤-23	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】
	さびの上に全面的に土埃が付着し、その上にウェブからの結露による水かかりの影響を受けているため、色調は土埃の薄い茶色に結露によるさび跡の斑点状も見られる。土埃が全面的に堆積すると、さびの立体的形状や大きさの把握も困難になるため、さびの評価を正確に行う場合は、当該部位の汚れを取り除いてから評価することがある。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】 176 μm (9点平均)、51.2 μm (標準偏差)	【全景写真】
【所在地】 秋田県大仙市	
【橋梁形式】 単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】 12年	
【近景部位】 主桁下フランジ（上面）	
【周囲の環境】	
・日本海沿岸部Ⅰから東に35km。 ・平野、河川上。 ・近接物（並列橋）あり。 ・凍結防止剤を冬季に散布。 ・裸仕様。	

No. ⑤-24	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】
	さびの上に全面的に土埃が付着しているため、色調は土埃の薄い茶色となっている。セロファンテープ試験でもさびと土埃の両方が採取された。土埃が全面的に堆積すると、さびの立体的形状や大きさの把握も困難になるため、さびの評価を正確に行う場合は、当該部位の汚れを取り除いてから評価することがある。
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】190 μm （9点平均）、56.6 μm （標準偏差）	【全景写真】
【所在地】秋田県大仙市	
【橋梁形式】単純鋼非合成箱桁橋	
【経過年数】12年	
【近景部位】主桁下フランジ（上面）	
【周囲の環境】	
・ 日本海沿岸部Ⅰから東に35km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物（並列橋）あり。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	

No. ⑤-25	
【3D写真】（アナグリフ）	
	
【セロファンテープ試験】	【さびに関する所見】 さびの色調が茶～暗褐色系であるものの、結露による橙の新しいさび跡も斑点状に付着して見られる。 なお、汚れは部分的であり、さびの大きさや立体形状、および周辺のさびの状態から、保護性さびと考えられる。
	
【近景写真】	【中景写真】
	
【さび厚】122 μm（9点平均）、15.2 μm（標準偏差）	【全景写真】
【所在地】秋田県大仙市	
【橋梁形式】3径間連続鋼非合成I桁橋	
【経過年数】14年	
【近景部位】主桁上フランジ（下面）	
【周囲の環境】 ・ 日本海沿岸部 I から東に30km。 ・ 平野、河川上。 ・ 近接物なし。 ・ 凍結防止剤を冬季に散布。 ・ 裸仕様。	